## にっこり笑顔



発行:校長 菅 昌徳

## <不安から自信へ>

今年は、例年に比べてとても早い梅雨入り を迎え、「雨の日が長く続くのかな?」と気 持ちも沈みがちに6月がはじまりました。時 を同じくして、高等部では、1年生は校外実 習(1週間)、2・3年生は現場実習(2週 間)が始まりました。学年ごとに決意表明を する顔は、「緊張と不安が MAX!」と言わ んばかりにカチカチで表情は硬く、話す言葉 にも自信のなさを感じました。それぞれに力 を発揮してやり遂げてくれることを願いなが ら、生徒たちの背中を後押しする思いで声掛 けを行い、送り出しました。みんな大丈夫 かなと思いながら実習先に出向くとそこで の生徒たちの顔は、前日の様子とは全く違 い、自分の役割ややるべき仕事が分かり、 黙々と仕事を進めていました。また、仕事 をする上で大切な「報告・連絡・相談」を しっかりと意識して教師や職場の指導員と やりとりを行いながら積極的に取り掛かり 力を発揮している様子を目にすることがで きました。

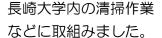
実習を終えて初めての登校、横断歩道で 立哨をしている私に、これまで以上に大き

な声ではっきりと「おはようございます」「行ってきます」「ありがとうございます」と挨拶をしてくれました。 やり遂げたという自信に満ちた姿なのだなと感じました。

数日後の実習報告会でも、その自信は生徒たちの発表の 姿に現れていました。頑張った事やこれからの課題を具体 的に周りの友達に発表することができました。

## 高等部1年生 【校外実習】









高等部2・3年牛【現場実習】













それぞれが希望する仕事に取組みました。

## 【実習報告会】





自信という心の成長が、一人一人の行動の成長につながっていくことを改めて感じました。 「体験することで自信になり、自信の積み重ねが経験として生かせるようになる」との思いを大切

に、児童生徒たちと関わり、内省の育ちを図っていきたいと思います。